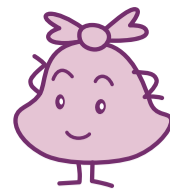


# ざつ 雑がみ図鑑

「雑がみ」にはこんなものがあります。  
雑がみの特徴を知って、  
正しくリサイクルしましょう。



緑がみとしてリサイクル可能    黄色がみとしてリサイクル可能    紙パック・ダンボール・新聞紙として分けてリサイクルに出すもの    赤がみとしてリサイクルに向かない紙



⚠️ 表紙などラミネート部分は分別してね

<p>ティッシュペーパーの箱</p> <p>⚠️ 取り出し口のポリは外してね</p>	<p>食品などの箱</p> <p>⚠️ 金具やプラは外してね</p>	<p>業務用の仕入れ箱</p> <p>⚠️ 金具やプラは外してね</p>	<p>カレンダー</p> <p>⚠️ 金具やプラは外してね</p>	<p>チラシ</p> <p>⚠️ 表紙などラミネート部分は分別してね</p>	<p>ポスター</p> <p>⚠️ 表紙などラミネート部分は分別してね</p>	<p>フリーペーパー</p> <p>⚠️ 表紙などラミネート部分は分別してね</p>
<p>トイレットペーパーの芯</p>	<p>紙芯</p>	<p>カートン</p>	<p>果物などの紙製緩衝材</p> <p>⚠️ 留め具は外してね</p>	<p>包装紙</p> <p>⚠️ プラ加工されているものはプラに</p>	<p>封筒</p> <p>⚠️ プラの窓は外してプラに</p>	<p>はがき</p>
<p>たばこの箱</p> <p>⚠️ 内側の銀紙は、燃やすごみ</p>	<p>カタログ</p>	<p>紙製タグ</p> <p>⚠️ 紙以外のひもは外してね</p>	<p>紙袋</p> <p>⚠️ 紙以外のひもは外してね</p>	<p>OA用紙</p>	<p>付箋</p>	<p>メモ用紙</p>
<p>シユレッダー</p> <p>⚠️ 複写式伝票等の禁忌品は混ぜないでね</p>						

## 紙パック・ダンボール・新聞として分けてリサイクルに出すもの

<p>牛乳パック</p> <p>⚠️ よりよいリサイクルのため紙パックとして分別してね！ 中身は洗ってね</p>	<p>薄いダンボールの箱</p> <p>⚠️ よりよいリサイクルのためダンボールとして分別してね！</p>	<p>ダンボール</p> <p>⚠️ 全体的にワックスが付いたものは、燃やすごみ</p>	<p>新聞</p>
--	---	--	-----------

## リサイクルに向かない紙

これらが「雑がみ」に混じると、再生する際に支障がありますので、適正に廃棄処分しましょう！

● 処理施設の性能によっては、リサイクル可能な場合があるので、回収業者にリサイクルできるかどうか確認してください。

<p>汚れた紙</p> <p>⚠️ 汚れたものは、燃やすごみ</p>	<p>ポテトや唐揚げの紙製容器</p> <p>⚠️ 油で汚れたものは、燃やすごみ</p>	<p>石けんや洗濯洗剤の箱</p> <p>⚠️ においのついたものは、燃やすごみ</p>	<p>レシート</p> <p>⚠️ 感熱紙は、燃やすごみ</p>	<p>複写伝票</p> <p>⚠️ ノンカーボン紙・カーボン紙は、燃やすごみ</p>	<p>写真</p> <p>⚠️ 写真は、燃やすごみ</p>	<p>圧着はがき</p> <p>⚠️ 粘着物が全体に付着しているのは、燃やすごみ</p>
<p>包み紙</p> <p>⚠️ アルミが混じるので、燃やすごみ</p>	<p>内側が銀色の紙パック</p> <p>⚠️ 紙パックでも、内側が銀色の紙は、燃やすごみ</p>	<p>包装紙</p> <p>⚠️ アルミが混じるので、燃やすごみ</p>	<p>カップめん容器(紙製)</p> <p>⚠️ アルミが混じるので、燃やすごみ</p> <p>⚠️ 防水加工されたものは、燃やすごみ</p>	<p>ヨーグルトの容器(紙製)</p>	<p>紙コップ</p>	<p>紙コップ</p>
<p>ラミネート加工された紙</p> <p>⚠️ プラ加工されたものは、プラ</p>	<p>プラ緩衝材入り封筒</p> <p>⚠️ プラ加工されたものは、要確認</p>	<p>ポイント</p> <p>破ったりめくったりして、紙として処理できるか確認しましょう！</p> <p>★きれいに破れるもの→紙としてリサイクル きれいに破れないもの→リサイクルに向かない</p>	<p>内側がプラ加工された紙</p> <p>⚠️ プラが混じる場合は、要確認</p>	<p>包装紙</p>	<p>ペーパータオル</p> <p>⚠️ 水に溶けにくいので、燃やすごみ</p>	<p>ペーパータオル</p>
<p>ティッシュ</p> <p>⚠️ 水に溶けにくいので、燃やすごみ</p>	<p>フックンシート</p>	<p>金色や銀色の紙(折り紙等)</p> <p>⚠️ 金属が箔押しされたものは、燃やすごみ</p>	<p>シールと台紙</p> <p>⚠️ シールも台紙も、燃やすごみ</p>	<p>和紙</p> <p>⚠️ 水に溶けにくいので、燃やすごみ</p>	<p>くつやかばんの詰め物用の紙</p> <p>⚠️ 昇華転写紙は、燃やすごみ</p>	<p>インクジェット紙</p> <p>⚠️ インクジェット紙は、燃やすごみ</p>
<p>ティッシュ</p>	<p>フックンシート</p>	<p>金色や銀色の紙(折り紙等)</p>	<p>シールと台紙</p>	<p>和紙</p>	<p>くつやかばんの詰め物用の紙</p>	<p>インクジェット紙</p>

注意 事項  
● 回収時の分け方や出し方については、回収業者と相談しましょう。(例) チラシ、紙箱、封筒、はがき、紙製包装紙は、紙袋と一緒にに入れて出すなど。  
● 紙、紙マークがついていても、アルミ加工されているなど、リサイクルに向かない場合がありますので、注意しましょう。

イラスト出典：\* 経済産業省ウェブサイト <http://www.meti.go.jp/policy/recycle/main/data/illust/>

この印刷物は、不要になりましたら「雑がみ」としてリサイクルできます